

OBM マンスリー

2019.12月号 Vol.236

2019年12月25日発行

編集・発行

一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会

大阪市西区江戸堀2丁目6番33号
江戸堀フコク生命ビル10F

TEL 06-4256-5371 FAX 06-4256-5375

Eメール osakabma@obm.or.jp

ホームページ www.obm.or.jp



わが社の

イチオシ!

建美商事株式会社

「三方が立つ」仕事をめざす

弊社は、昭和26年ワックス及び各種雑貨の販売を目的に創業。以来ビルの高層化が進むにつれビルメンテナンスの重要性に着目し、建物内外の管理サービス業務を目的として昭和36年3月に建物総合管理会社「建美商事株式会社」を設立いたしました。

その後各方面に幅広い営業活動を行い、おかげさまを持ちまして業務に付帯する各種登録も順次取得することができ、また生命保険・損害保険等の代理店業務も加えるにいたりしました。平成14年5月には本社新社屋を創業の地・靱本町に構え新たな船出となりました。

弊社は永年ビルメンテナンスを生業とし、業を通じて建築物の安全性を確保し、機能を十分発揮させ、又美観の維持に努め快適な環境を提供する事を目的としています。

お客様、協力会社様、弊社の三者が大満足とはいかなくても「三方が立つ」仕事を経営方針としています。又これからの少子高齢化社会に向けて熟年者の知恵と経験を活かし、それを若年者の柔軟な知識吸収力と体力に働きかけ、熟年者と若年者の融合を図り効率的な建物の管理を行います。

個人情報の取扱いについては、お客様の情報をお預かりしている事を考慮し、各事業に応じた個人情報保護の体制を確立すると共に、個人情報の利用提供においては「個人情報適正管理規定」を遵守します。

弊社は永年環境に配慮した企業である事を提唱し、実行して参りました。平成17年5月OISC環境マネジメントシステム審査登録制度に基づく審査の結果、国際規格ISO14001の認証を取得いたしました。

お客様のニーズを「仕事」と考え、「いま原点から」を理念とし、迅速、誠実をモットーに、お客様のご満足を得る為一層の努力研鑽を積む所存です。

「仕事」とは

- 一、社会の為
会社の為
自分の為



このどれ一つが欠けても「仕事」とは呼べない。

- 二、「以前は出来た」ではない「今、出来る」かが重要だ。
- 三、出来ないものはない。どうしたら出来るかを考える事である。
- 四、言動ではない、実践する事である。



営業部 前口 等

ズームアップ

株式会社JR西日本メンテック 研修センターを訪問して

11月7日(木)、広報委員会にて株式会社JR西日本メンテックの研修センターを訪問しました。

研修センターは、JR西日本メンテック本社ビルに内設されており、JR西日本系列の駅、車両、商業施設、ホテルなどで清掃業務に従事する従業員の育成、ビルクリーニング技能士資格の取得のトレーニングを行うための施設です。

当日は、第2研修室にて研修センターの小串所長より、研修センターの概要、研修センターでの取組み、教育訓練体系・計画についての説明を受けた後、各実習室を見学いたしました。

①第1訓練室

第1訓練室は延べ床面積308㎡もある清掃実習室で、当日も床面清掃用コート4面、ガラス清掃エリア2カ所と実習室

の広さを活かした研修が行われていました。

また、ビルクリーニング技能検定やビルクリーニング競技会など、目的に応じてコートなどのレイアウトを変更できるため、幅広い実技の訓練ができるフロアです。

②訓練用トイレ施設

訓練用トイレ施設では、大便器・小便器だけでなく、和便器・洋便器など多種多様な実習用トイレを用意することで、どのようなトイレであっても対応するための基本的な技術を習得できるように工夫されていました。

③安全体感研修室

安全体感研修室とは、「階段での躓き・踏み外し」、「通路で足を滑らす或いは転倒する」、「扉で指を挟む」、「重量物を持ち上げようとし腰を痛める」といった、ビルメンテナンス業界(清掃業務)でよく起きる事故を疑似体験するための部屋です。

事故が起きる理由、事故が起きるとき

の体勢を疑似的に体験することで、特に高齢者に対し、重症化につながらないための姿勢・体勢を意識していただいているとの事です。

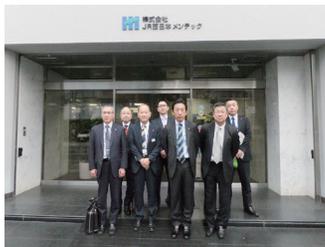
④施設見学を終えて

株式会社JR西日本メンテック研修センターは、日常の教育・研修以外にも事前に予約すれば休日であっても、また、自己訓練のためであっても実習室を開放していることもあり、過去2年は80%前後、2019年度は8月時点で約90%と高い利用(稼働)率を誇っています。

今回の見学で従業員の教育・研修の重要性は当然の事ながら、そのための施設を充実させることも同じくらい重要であると再認識しました。

最後になりますが、貴重なお時間を割いていただきました、生駒社長を始め関係各部の皆様、小串所長ならびに指導員の皆様方、この場をお借りして御礼申し上げます。

(広報委員 篠部 哲弘)



2019年度 第6回 理事会

12月6日(金) 協会会議室

1. 審議事項

- ①正会員入会について
株式会社ユニテックス/承認

2. 全協報告事項

- ①2019年秋の叙勲
- ②ビルクリーニング分野特定技能1号評価試験実施状況
- ③オリンピック・パラリンピック選手村ハウスキーピング業務(支援)

3. 委員会報告事項

- ①委員会部会報告

4. 一般報告事項

- ①賛助会入会2社
・アルゴ株式会社
・(一社)日本環境メンテナンス協会
- ②合同企業面接会 2020年1月28日
夕陽丘高等職業技術専門学校

委員会・部会

経営委員会

11月19日(火) 出席者10名 協会会議室

- 議案① 理事会報告
- 議案② 災害協定締結に関する報告
- 議案③ BCP策定講座開催の件
- 議案④ 会員企業経営環境改善支援事業リーフレット作成について

広報委員会

11月20日(水) 出席者9名 協会会議室

- 議案① ホームページの利用状況、修正等につ

- いて
- 議案② こみゆにけ〜しよんず新春号の編集
- 議案③ OBMマンスリー2019年11月号の編集
- 議案④ 外国人技能実習生などに関するアンケートについて

12月4日(水) 出席者9名 協会会議室

- 議案① こみゆにけ〜しよんず新春号の編集、校正

賛助会世話人会

11月25日(月) 出席者8名 協会会議室

- 議案① 2020年3月10日 ミニ展示会・講習会について

労務委員会

11月20日(水) 出席者9名 協会会議室

- 議案① 労務管理セミナーについて
- 議案② 安全大会・衛生大会 特別講演講師について
- 議案③ 労災・通災発生報告(10月度)

設備保全部会

11月21日(木) 大阪城公園

11月22日(金) 北浜フォーラム

出席者(一社)大阪ビルメンテナンス協会
(公社)東京ビルメンテナンス協会

2019年度東京協会と大阪協会との設備管理に関する情報交換会

- ① 施設見学会：大阪城公園
・大阪城公園の維持管理についての説明
【大阪城パークセンター】
・大阪城天守閣
・大阪迎賓館
参加人数 大阪協会17名 東京協会22名 計39名
- ② 懇親会：大阪屋形船
参加人数 大阪協会18名 東京協会21名 計39名
- ③ 情報交換会：北浜フォーラム
・各小委員会活動報告(1年間)
・分科会
テーマ1「ビル管理会社のスマート化について」
テーマ2「業務品質向上における各社の取り組み(好事例等)」

テーマ3 「リスク低減のための事故事例
空調・給排水」
・全体討議（テーマのまとめ）
参加人数 大阪協会20名 東京協会22名
計42名

特別委員会

11月19日（金）出席者8名 協会会議室
第4回特別委員会
議案① 各委員から提出の資料について
議案② 大阪府万博協力室への挨拶について
議案③ 次回開催日について

12月9日（月）出席者8名 協会役員室
第5回特別委員会
議案① 「EXPO2025 大阪・関西万博」の業
務受注に向けて（継続案件）

近畿地区本部だより

●2020年4月 建築物清掃管理評価資格者フ ローアップ講習の開催について

1. スケジュール
受 付：2020年1月20日（月）～31日
（金）（会員先行受付1月14日
（火）～）

講習開催：4月上旬～下旬
更新結果通知：5月29日（金）
2. 開催案内
インスペクターフォローアップ講習未受講者
の方に郵送にて案内を送付。
※詳細は事務局までお問い合わせください。

代表取締役 中務 稔也 様
〒556-0022
大阪市浪速区桜川4-1-32
TEL 06-4392-4555 FAX 06-4392-4556
(2019年12月1日付)

〔賛助会員〕

・アルゴ株式会社
代表取締役 内山 世紀 様
〒537-0003
大阪市東成区神路3-7-8
TEL 06-6975-8007 FAX 06-6975-8006
(2019年12月1日付)

・一般社団法人日本環境メンテナンス協会
代表理事 服部 祐治 様
〒570-0005
大阪府守口市八雲中町1-6-14
TEL 06-6916-8580 FAX 06-6916-8582
(2019年12月1日付)

会員だより

●入会
〔正会員〕
・株式会社ユニテックス

講習会お知らせ

教育センターだより

（公財）日本建築衛生管理教育センター講習会
予定

●統括管理者（新規）
・受付期間 2019年12月17日（火）～27日（金）
・実施期間 2020年2月12日（水）～14日（金）

●貯水槽清掃作業監督者（再）
・受付期間 2019年12月19日（木）～2020年1月8日（木）
・実施期間 2020年2月17日（月）～18日（火）
●統括管理者（再）
・受付期間 2019年12月24日（火）～2020年1月14日（火）
・実施期間 2020年2月20日（木）～21日（金）
☆いずれも阪急千里中央ビルにて

※申込期間中、早めにお申し込み下さい。
用紙のダウンロード・お申し込みは公益財団
法人日本建築衛生管理教育センターへ。
（ホームページ <http://www.jahmec.or.jp/>、
TEL 06-6836-6605）

大阪万博

理事 栄 孝 清

2025年の開催が決定した「大阪・関西万博」。
「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、日本が
思い描く未来を世界にアピールする立場として、早くも大
きな注目を集めています。

1970年大阪万博の思い出を振り返ってみました。
私は、その時高校生でした。千里丘にできた330ヘクタ
ルの桁外れのスケールで、1日35万人が詰めかけ、開催期
間中の138日間に6,421万人が来場しました。

当時1億人程度だった日本の人口を考えると、約6割の
人が足を運んだ計算になり、「民族大移動」と呼ばれるほ
どの社会現象になりました。
「まだ日本人が見たことないもの」が目白押しだったこ
とが思い出されます。

まず、外国人の来場者。
84の国と国際機関が参加し、会場のスタッフに約8,500
人の外国人を動員。海外からは、約170万人もの観光客が
訪れ、さまざまな民族が場内を歩き回っていました。

各国のパビリオンも日常にはない未体験をもたらしまし
た。

大阪万博前年に人類初の月面着陸を成功させたアメリカ
は、月着陸船や「月の石」を展示。ソ連は会場随一の高さ
を誇る109メートルのパビリオンに宇宙ロケットを吊って

好評でした。

これに対し、日本のパビリオンは手塚治虫が監修した「フ
ジパン・ロボット館」や、ドーム型の巨大スクリーンで立
体映像を映し出した三和グループ「みどり館」などを公開
しています。

会場にはその他にも、動く歩道、テレビ電話、電子音楽
といった未来を予見させるものがあふれていました。

今も万博記念公園に残る「太陽の塔」では、製作者の岡
本太郎が表現したのは、過去から現在へと続く命のつなが
りでした。

そして、55年という月日を経て2025年に再び大阪で開催
されることが決定しました。会場となる大阪湾の人工島・
夢洲では今まさに大規模な開発が行われています。はたし
て今度はどのような未来を私達に見せてくれるのでしょ
うか。大阪に集う「次世代の技術」に期待が高まります。

さて、我々大阪ビルメンテナンス協会は、大阪万博、花
博と会場メンテナンスを受注した大きな実績があります。そ
の後周知のとおり、ビルメン業界は大きな発展を遂げまし
た。今回の大阪・関西万博は3度目のチャンスになります。

ぜひとも、協会の全精力を使って受注に努力し、「大阪
ワンチーム」となって、開催運営に参加したいものです。

そのことにより、我々ビルメンのプロとしての技術をさ
らに高め、未来型メンテナンスを構築し、夢と誇りを持ち、
さらに発展につながると考えております。

OBM行事予定

12月	25	水	ビルクリーニング技能検定1級実技試験
	26	木	ビルクリーニング技能検定基礎級
	27	金	
	28	土	
	29	日	
	30	月	
	31	火	
1月	1	水	元日 事務局休務日
	2	木	
	3	金	
	4	土	
	5	日	
	6	月	
	7	火	
	8	水	
	9	木	賀詞交歓会、理事会(帝国ホテル大阪)
	10	金	
	11	土	
	12	日	
	13	月	成人の日
	14	火	ビルクリーニング技能検定1級実技試験(~17日)
	15	水	
	16	木	
	17	金	
	18	土	
	19	日	
	20	月	ビルクリーニング技能検定3級実技試験(~30日)
	21	火	
	22	水	広報委員会 全協/賀詞交歓会(東京)
	23	木	賛助会世話人会 設備保全部会研修見学会(大井発電所、~24日)
	24	金	

労務委員会 労働災害事故事例 (2019年11月度発生分より)

1. 業務災害及び通勤災害数

- ①報告企業数 46件
- ②業務災害数 4件
[内 訳] 1ヶ月以上休業見込み 0件
15日以上休業見込み 1件
14日未満休業見込み 3件
- ③通勤災害 1件

2. 事故事例

- ①発生日時 令和元年11月12日(火)午後7時頃
- ②発生場所 天王寺駅地下通路
- ③年齢・性別 65歳 男性 清掃担当
- ④発生状況 当該通路出入口の施錠をする為移動中、突然通路照明が消え、階段を踏み外して転倒した事例です。
- ⑤怪我の状況 右足小指骨折、右足首捻挫 休業15日以上
- ⑥原因及び対策 通路消灯時間を事前に把握していなかったために、突然の消灯に驚き、階段を踏み外したものと考えられます。通路消灯時間の事前の把握と消灯時間の見直し調整が必要です。また、突然の消灯の際には、まずは落ち着いて、むやみに移動せず立ち止まり周囲の状況を把握してから行動することを指導教育し、事故事例の水平展開が重要であるとの判断です。

KKCお薦め講習会(2月)

2月実施予定のKKC主催の講習会は下記のとおりです。

詳細は、随時会員企業様に郵送している開講案内、または、KKCホームページ(<https://www.bmkkc.or.jp>)にてご確認ください。ご希望の方は申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

●貯水槽清掃作業従事者研修

修了者には「修了証書」を交付します。

<日時> 2月17日(月) 9時~17時

<会場> 江戸堀フコク生命ビル10階講習会場

<対象> 「建築物における衛生的環境の確保に関する法律(建築物衛生法)」第12条の2第1項第5号の登録を受けている事業所及び受けようとする事業所の従事者

●派遣元責任者講習

修了者には労働者派遣事業の許可・更新手続きに必要な「受講証明書」を講習当日交付します。

<日時> 2月18日(火) 9時30分~17時15分

<会場> 江戸堀フコク生命ビル10階講習会場

<対象> 企業内派遣元責任者

●「令和元年度 警備員現任教育」

令和元年度の「警備員現任教育」を2時間(基本1時間・業務別1時間)実施します。対象は施設警備業務(1号業務)(機械警備業務を除く)の方々です。

<日時> ①2月28日(金)

②3月3日(火)

③3月11日(水)

上記3日間共に午前コース(9時30分~11時50分)と午後コース(13時10分~15時30分)があり計6回実施します。

<会場> 江戸堀フコク生命ビル10階講習会場

申込・問合せ先: 一般社団法人関西環境開発センター(KKC)

教育訓練部

電話: 06-4256-5520

FAX: 06-4256-5521

E-MAIL: bmkkc@swan.ocn.ne.jp

URL: <http://www.bmkkc.or.jp/>

編集雑感

「寅さんはいる」

忙しいせいか、年のせいか映画館に足を運ぶことがめっきり減って、休日はテレビっ子になることが多い。と言っても、吉本とジャニーズを使い回している民放のパラエティーは、タレントの過剰なアクションが見苦しくうるさいのと、安直な構成に飽きて、観る気がしない。

某公共放送は、報道姿勢にやや疑問があるのでニュース番組は見ないが、予算が潤沢なせいか、ドキュメントやドラマに優れた作品が多い。最近では『少年寅次郎』というシリーズドラマが気に入った。

ご存じ『男はつらいよ』の車寅次郎の出生から、葛飾柴又の駅を妹さくらに見送られて旅に出るまでを描いたドラマ

で、山田洋二監督の小説『悪童 寅次郎の告白』が原作という。

昭和11年の二・二六事件の前夜のこと。雪の中、帝釈天参道の団子屋の店先に赤ちゃんが捨てられた。店の美しく優しいおかみさんが見つけ、この家で育てられることになり、帝釈天の御前様が寅次郎と名付けた。

実は店の跡取りと芸者との間に生まれた子で、本当の親なのに父親はことあるごとに寅次郎に辛く当たる。そんな切ない境遇にいるが、母の愛情をいっぱい受けて、損得勘定抜き気風のいい少年に育っていく。

妹が生まれ、さくらと名付けられる。さくらは母とともに寅次郎のよき理解者となり、幼くとも寅次郎を心で支える。しかし寅次郎が聖母(マドンナ)と慕う母が病死し、父との諍いの末、十四歳の寅次郎は柴又で出会った露天商のアニキ

を頼って柴又を旅立つ。

感心したのは、寅次郎の幼少期と少年期を演じた二人の子役だ。顔かたち、体つきも寅さんを髣髴とさせるが、なんとなく、とにかく、まったくもって子供の寅さんなのだ。すごい子役を探し当てたものだ。

ドラマは五話連続で、観終わって不思議な感覚になった。というか、妙な充足感があった。気づくと、「旅稼業、マドンナ、妹……あの寅さんを形作っているものは、その生い立ちに様々な源泉があったのだ」と、まともに納得していた自分がいた。まるで寅さんが実在しているような気分になっていたのだ。

フィクションを超えたところに、寅さんはいるのだろう。だから、少年期があったって、ちっともおかしくないのだ。

(N・O)